

奥入瀬ランブリングカフェ in 東京

～ 立ちどまるから、見えてくる ～

森の中のデザインを、スライドショーで楽しむトークカフェ

青森県奥入瀬渓流。トチやカツラなどの樹木、連続する滝、14kmにわたる渓流が創り出す美しい風景。この日本らしい“たおやかな”森を育んだのは、コケに代表される小さな自然。足早では見過ごしてしまうから、立ちどまり、たたずんでみる。それが、ランブリング(歩く、たたずむ、うずくまる)スタイルです。

- 日時 平成 26 年 9 月 27 日 (土) 定員 20 名
第 1 部 15:00～16:30 (スライドトーク) 参加費 1,000 円
第 2 部 17:00～19:00 (懇親会) 参加費 5,000 円
- 場所 青森居酒屋りんごの花 (東京都新宿区荒木町 11-24)
- 申込 メール info@oiken.org
NPO 法人奥入瀬自然観光資源研究会 080-6033-2510 (玉川)
りんごの花 03-6380-6724 (小池)



Navigator 河井 大輔

NPO 法人奥入瀬自然観光資源研究会 代表

1964 年大阪生まれ・東京育ち、1984 年から 2004 年まで札幌在住
アウトドア誌の編集、環境調査業のかたわら自然系ライターとして活動
2007 年より青森県十和田市在住
奥入瀬渓流を拠点にネイチャーガイド業にたずさわる
できるだけ短い距離を、できるだけ時間をかけて散策する「ネイチャーランブリング」スタイルを提唱、実践中。「大きな自然は小さな自然が集まってできている」をテーマに、奥入瀬の隠花植物観察をベースとした滞在型観光地化をめざす「奥入瀬く隠花帝国」プロジェクトを進行中
著書に『北海道の森と湿原をあるく』 共著に『北海道野鳥図鑑』など

